

令和元年度 第5回 栗東市総合計画審議会 議事要旨

日 時：令和2年1月23日（木） 13時30分～

場 所：栗東市役所4階協議会室

出席者：新川委員（会長）、吉川委員、山元委員、平田委員、上田委員、
清水（久）委員、内記委員、横山委員、谷口（浩）委員、砂脇委員、
渡邊委員、佐野委員、鶴飼委員、田中委員、竹村委員、
谷口（彰）委員、吉仲委員、今井委員

次 第：1 開会

2 市民憲章唱和

3 挨拶

4 資料確認

5 審議事項

（1）第六次栗東市総合計画基本構想（案）並びに前期基本計画（案）について

（2）第五次栗東市国土利用計画（案）について

（3）その他

6 答申

7 閉会

1 開会

2 市民憲章唱和

3 挨拶

- ・新川会長挨拶
- ・野村昌弘市長挨拶

4 資料確認

5 審議事項

（1）第六次栗東市総合計画基本構想（案）並びに前期基本計画（案）について

－事務局よりパブリックコメントについて説明（意見なし）－

－事務局より自治連合会役員会について説明－

会長：事務局の説明に関して、ご意見、ご質問はあるか。

－意見なし－

会長：前回の本審議会及び市議会への中間報告において若干の修正があったが、ご提示した計画案で宜しいか。

－各委員了承－

(2) 第五次栗東市国土利用計画(案)について

―事務局よりパブリックコメントについて説明(意見なし)―

会長：こちら大きな修正はないとの説明だが、ご意見、御質問はあるか。

―意見なし―

会長：これまでも十分な議論を重ねてきたということで、資料編を含め、お手元の計画案で審議会からの提案ということで宜しいか。

―各委員了承―

会長：総合計画及び国土利用計画について、食品ロスへの対応など一部を修正した内容を了承する。また、自治会からの意見として、高齢者対策、人口動向に関する丁寧なフォローアップ等の意見があったとのことで、各計画については策定後、市民に周知し、ともに目標を達成していくことが大切である。来年度からは実行段階に移る。しっかりとした取り組みをお願いする。

：国土利用計画においては、経済、農業、環境など本市の貴重な地域資源を活かし、均衡ある発展を図ることが必要である。国土利用計画はそうしたことを念頭においたものだが、これまでの意見を踏まえ、計画の適切な運用にあたってほしい。

(3) その他

会長：簡単なものだが、各委員に答申(案)を配布してほしい。

―各委員に第六次栗東市総合計画基本構想並びに第五次栗東市国土利用計画答申書(案)配布―

会長：答申書(案)について、疑問点や修正意見があれば、お願いしたい。

―意見なし―

会長：それでは、これをもって答申をさせていただく。委員の皆さんには、長期間にわたり熱心な審議をいただき、感謝申し上げます。司会進行に行き届かない点もあったかと思うが、ご協力いただき、重ねてお礼を申し上げます。

事務局：それでは、市長への答申をお願いします。

6 答申

市長挨拶：本日、令和元年度第5回栗東市総合計画審議会を開催賜り、これまでの議論を踏まえ第六次栗東市総合計画及び第五次栗東市国土利用計画の答申をいただいた。ここからスタートし、第六次栗東市総合計画に示されたまちの安心を市民にしっかり提供していきたい。

：総合計画については、3月議会で議案として提案していく。万一修正の必要があれば、会長、副会長、各部長に諮らせていただく。もし大きな修正があれば、皆さんにお願いする場面があるかもしれないが、その際には宜しくお願いしたい。

：計画に基づくまちづくりにしっかり取り組むことが行政の務めである。しかし杓子定

規になることなく、柔軟に市民意見の反映に努めたい。

: 住んで安心できるまちが市民にとっても一番である。新幹線の問題でまちが酷い状況になり、どうすればいいかと苦悩したこともある。そうした状況からようやくここまで来た。少しでも市民が笑顔になれるようにしていきたい。そのため職員が一丸となって取り組んでいくので、今後とも委員の皆様には変わらぬご支援をお願いしたい。また、皆様の今後のご活躍を祈念して、ご挨拶とさせていただきます。

6 閉会

以 上